

ひとわざ(一技)名： 信州発世界へ“エコ・新技術”を発信！！

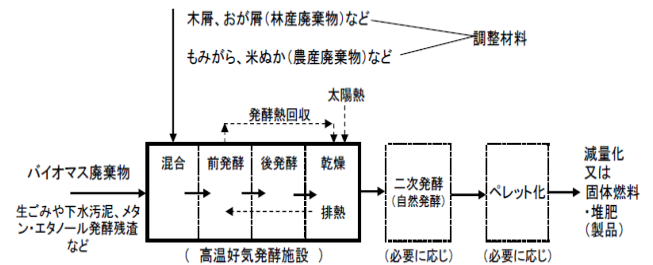
1. 概要(200字目安)

【目的と活動概要】当団体は、地球生態系の保全と循環型社会の構築に寄与することを目的とし、身近な地域から地球規模まで、環境問題解決のための技術的相談、研究・開発を行う知識と経験が豊富な環境技術者のネットワークです。得意としている環境技術は、空気浄化(調和)、水処理、廃棄物処理、省エネ・省資源、再生可能エネルギー(太陽光・水力・風力・バイオマス)、環境調査・測定・評価・改善・対策、放射線物質除去(除染)、悪臭・騒音・振動対策などです。

—SDGs(持続可能な開発目標)の推進に向けて— 英知を結集!

【主な活動実績】

- 研究開発: バイオマス系廃棄物の堆肥化、固体燃料化、減量化、飼料化技術、「循環空気調和型堆肥化(発酵)施設」の開発(特開2000-044372) 下図参照
- 研究開発: 水生生物の水質浄化機能を活用した省エネ・低コスト・高効率の水処理技術、「バイオ方式(無薬注・無曝気)水処理システム」の開発(特願)
- 政策提言: テーマ「バイオマスタウン構想の推進、及び次世代廃棄物処理システムの構築」環境省第8回NGO/NPO・企業環境政策提言(優秀提言候補)
- 技術提案: 長野県「水循環・資源循環のみち2010」構想(—バイオマス利活用の加速的推進に向けて—)
- 政策提言: 「全廃棄物の脱焼却・脱埋立・エネルギー資源化に向けて『次世代廃棄物処理システムの構築』」(環境省第9回NGO/NPO・企業環境政策提言)
- 政策提言: 「本当にエコですか?・・・検証します! 統合的環境影響評価の手法の確立と普及」(環境省第10回NGO/NPO・企業環境政策提言)
- 政策提言: 脱原発・低炭素社会の実現に向けた「地域分散型再生可能エネルギーシステムの構築」(スマートグリッド日本版)のテーマで eco japan cup2012環境ニューディール政策提言 入選・準優秀賞
- 研究開発: 水生生物の生態を活用した諏訪湖の貧酸素・ヒシ繁茂・水質改善対策技術(特開2016-68068)
- 著書出版:



著者: 下平利和
2011年 『廃棄物処理技術』
2016年 『湖沼の浄化対策と技術』
2019年 『地球温暖化対策技術』
など



フリガナ	カンキョウキジツツサポートジャパン	フリガナ	シモダイラ トカズ
団体名	民間非営利活動団体 環境技術サポートJAPAN (環境技術者ネットワーク)	代表者名	下平 利和
		フリガナ 窓口担当	シモダイラ トカズ 下平 利和
活動内容	環境技術サポート(相談、研究・開発など)	URL	—
フリガナ	ナガノケン オカヤシヤマシタチョウ		
住所	〒394-0005 長野県岡谷市山下町2-16-27		
電話/FAX	080-1124-7446 / 0266-22-7245	E-mail	toshimo@po23.lcv.ne.jp

特記事項 団体名英語表記: Non-profit Organization Environmental technical support Japan